

学校教育についての教師および大学生のイメージ

筑波大学心理学系

加 藤 隆 勝

はじめに

近年、学校教育の問題状況がさまざまな観点から論じられている。周知のように、児童生徒については受験競争の過熱化、落ちこぼれ、無気力、登校拒否、非行、家出、自殺等が問題になっている。これらはいずれも日本の社会構造と深くかかわり合うものであるが、指導に当たった教師や父母にとっては、当面解決されなければならないきわめて切実な実際の問題である。しかし、教師の場合は、世代差や価値観の対立からくる断絶が指導についての共通理解をむずかしくさせているといわれるし、父母の場合には、過保護的な扱いから抜け切れない反面、わが子を受験競争に勝たせたいという願望のみが肥大化し、子どもをますます塾などに追いやる結果を生んでいる。

こうした状況は教育の荒廃と呼ばれるまでに至り、多くの議論を巻き起こすとともに、改善への手だてを模索する動きも活発化させている。たとえば、今回の学習指導要領の改訂において、「ゆとりあるしかも充実した学校生活」の実現が目ざされているのも、学校教育のこのような現状を認識した上でのことであったといえる。

しかし、教育論議が過熱気味であるにもかかわらず、直接児童生徒の指導を担当する教師の意見はさほど前面に出てきていないように思われる。児童生徒の実態についての資料はそれなりに集積され、問題状況も浮き彫りにされつつあるが、肝心の教師がそれをどのように受け止め、どう感じているかという、教師の意識や態度の実証的検討はほとんどなされていない。多くの議論は現場教師の味方としての立場から展開される形をとっているにもかかわらず、一部の教師のたてまえ論を代弁しているにすぎなかったり、現実の教育場面の中で苦悩し努力している教師の感覚とはかなりのズレがあったりする場合が少なくないようである。

しかし、教師が現在の学校教育をどのように考え、どう感じているかの正しい把握なくしては改善への手だても実質的な意味や有効性ももちがたい。本研究はこうした立場のもとに、小学校教師および教員養成系大学学生の学校教育に対するイメージを実証的に分析することによって、学校教育のあり方を考えるさいの基礎資料を得ようとするものである。

目 的

学校教育の問題状況がさまざまな観点から論じられる中にあって、実際に児童生徒の指導に当たった教師や教員養成系大学の学生は、学校教育についてどのようなイメージをもっているかを明らかにする。

方 法

SD形式（5段階評定）の調査を実施した。刺激概念として15個の概念を用いたが、本研究においては、その内13個の概念についての結果を報告する。

刺激概念の選択は小学校教師の研究グループ（大橋教育研究会々員 26名）によってなされたものである。はじめに、小学校に勤務する教師としての立場から学校教育のイメージを規定していると思われるものを列挙した上で、その各々についてグループのメンバーが共同で検討を行ない、より適切と判断されたものが最終的な概念として選定された。用いられた概念は次の通りである。

1. 学校の指導内容（授業）に関するもの
「学習指導要領」「教育課程」「教科書」「道徳教育」「特別活動」「通信簿」
2. 学校の人的構成に関するもの
「現代っ子」「小学校教員」「職員会議」
3. 学校教育に直接間接に影響を与える組織
「PTA」「教育委員会」「文部省」「日教組」

イメージの評定には15対の形容詞が用いられた。形容詞対の選択も同じ小学校教師の研究グループによってなされたものである。すなわち、グループの各メンバーが学校教育のイメージとして想起される形容詞対を列挙した上で、各々について意味上の適切性、独立性、現場教師としての切実性などの点を共同で討議し、最終的に15項目が選定された。

なお、これまでの研究によってSD法の結果を因子分析した場合、評価因子、力量性因子、活動性因子の3因子が抽出されることが明らかにされている。形容詞対の選択にさいしてはこのような因子構造を参考にすることが望ましいとされているが、本研究では特にそのことを意識せずに、現場教師の関心、切実性などにもとづく判断を重視した。

また、SD法においては、一般に7段階の評定尺度を

用いることが多いが、現場教師は5段階評定に慣れているためか、これに抵抗を示すものが多かったので、5段階の評定尺度を用いることにした。

最終的に選定された形容詞対は次の通りである。なお、以下の配列は、全概念について被験者を込みに行なった因子分析の結果をもとにしたものであるが、実際の調査においては、形容詞対の提示順序ならびに方向はランダムになるよう配慮された。

- | | | |
|------------|---|--------|
| (1) 明るい | — | 暗い |
| (2) からっとした | — | しめっばい |
| (3) 新しい | — | 古い |
| (4) 楽しい | — | 苦しい |
| (5) 開放的 | — | 閉鎖的 |
| (6) すき | — | きらい |
| (7) 暖かい | — | 冷たい |
| (8) 親しみやすい | — | 親しみにくい |
| (9) かわいらしい | — | にくらしい |
| (10) おだやかな | — | はげしい |
| (11) きままな | — | 押しつけ的な |
| (12) 多様な | — | 画一的な |
| (13) やわらかい | — | かたい |
| (14) 強い | — | 弱い |
| (15) 単純な | — | 複雑な |

調査対象

1. 東京都および横浜市の公立小学校の教師——男169名、女84名、合計253名。

内訳

- (1) 40歳未満——男45名、女48名、計93名。
- (2) 40歳以上——男96名、女36名、計132名。
- (3) 校長・教頭——男28名。

2. 首都圏にある国立大学教育学部学生（1年～3年生）——男36名、女86名、合計122名。

調査の実施時期は、教師については昭和49年9月～10月、大学生については昭和50年1月である。

なお、調査は無記名で実施し、教師については勤務校名も記入しないこととした。したがって、結果の処理は全体集計のみを行ない、地域別、勤務校別の集計は行わないこととした。

結果とその考察（その1）

結果の整理にあたっては、上の各形容詞対のうち、左側の形容詞の極に5点、右側の形容詞の極に1点を与える仕方得点化した。たとえば「明るい・暗い」の場合、かなり明るいを5点、かなり暗いを1点、中間のどちらともいえないを3点として、各段階に応じて、5, 4, 3, 2, 1の点を配した。

1. 教師と大学生の比較

付表には各刺激概念別に各尺度ごとの平均得点、標準偏差およびグループ間の差の検定結果を示した。また図1-1～1-13は教師および大学生の平均得点にもとづいて作成したプロフィールである。次に付表および図1-1～1-13によって、各刺激概念ごとの結果を検討してみる。

(1) 学習指導要領

教師の場合も大学生の場合も、「強い・弱い」を除いて、平均得点が3以上になるものはない。したがって、全体として暗く、親しみにくく、押しつけ的といったイメージになっている。特に「押しつけ的な」「かたい」と評定される傾向が強い。

教師と大学生を比較すると、図1-1から明らかなように、大学生のイメージは教師のイメージよりも一層暗いものとなっている。付表によって両群の差（t検定）をみると、「おだやかな・はげしい」を除く14項目については、すべて5%ないし1%水準で有意な差が確かめられている。

(2) 教育課程

教師の場合、学習指導要領に比べると平均得点が3に近ずき、どちらともいえないという方向寄りになっている。しかし平均得点が3以上になるものは少なく、全体としてはやはり暗く親しみにくいイメージとなっている。特に「複雑な」「押しつけ的な」と評定される傾向が強い。大学生の場合も学習指導要領に比べると平均得点がやや高くなるが、教師よりも明らかに暗いイメージでとらえている。特に「押しつけ的な」「閉鎖的な」とみる傾向が強い。教師と大学生の差は「単純な・複雑な」を除いてすべて有意である。

(3) 教科書

教師の場合、平均得点が3前後となり、教育課程よりもやや明るい方向寄りになっている。ただし、「画一的な」「押しつけ的な」という見方は依然として強い。大学生の場合は暗く親しみにくいというイメージが強く、特に「押しつけ的な」とみる傾向が強い。教師との差は「おだやかな・はげしい」を除き、他はすべて有意である。

(4) 道徳教育

教師の平均得点が3以上になるのは、「おだやかな・はげしい」「強い・弱い」だけである。したがって全体としては暗く親しみにくいイメージである。特に「押しつけ的な」「かたい」などと評定される傾向が強い。大学生の場合は、教師よりも一層暗いイメージでとらえている。特に「押しつけ的な」「古い」「しめっばい」などと評定する傾向が強い。教師と大学生の差は13項目において有意である。

(5) 特別活動

教師の平均得点も大学生の平均得点も3以上になるものが多い。全体として「明るい」「楽しい」イメージと

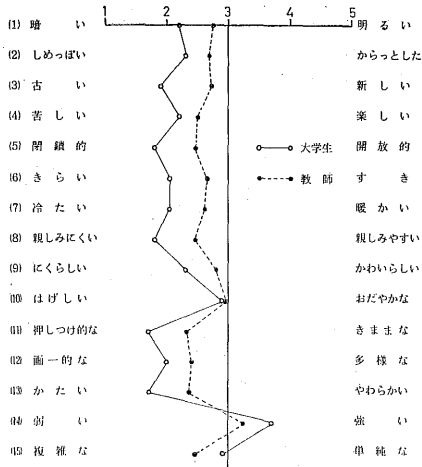


図 1-1 学習指導要領 (教師と大学生の比較)

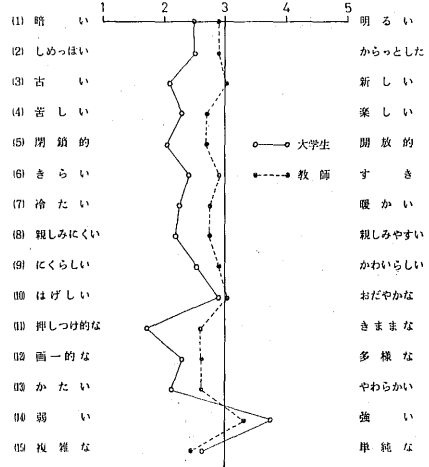


図 1-2 教育課程

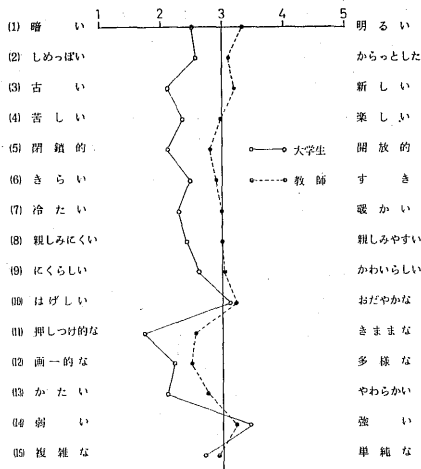


図 1-3 教科書

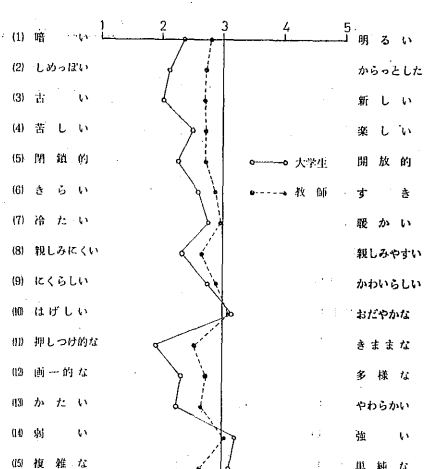


図 1-4 道徳教育

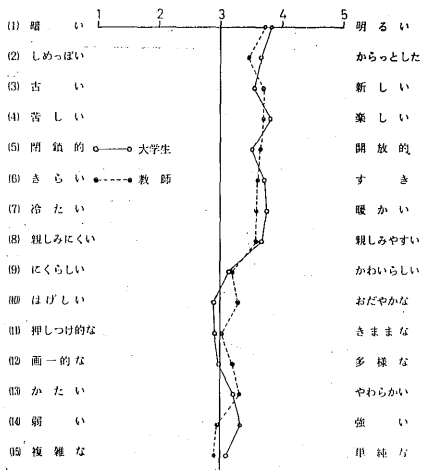


図 1-5 特別活動

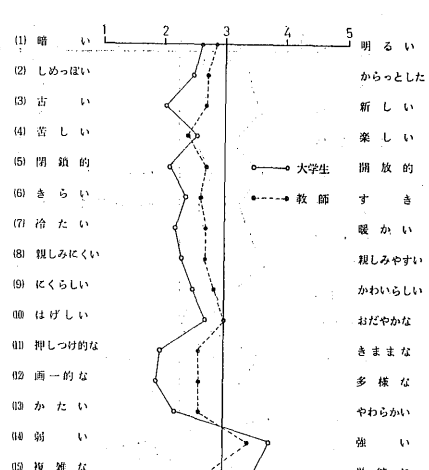


図 1-6 通信簿

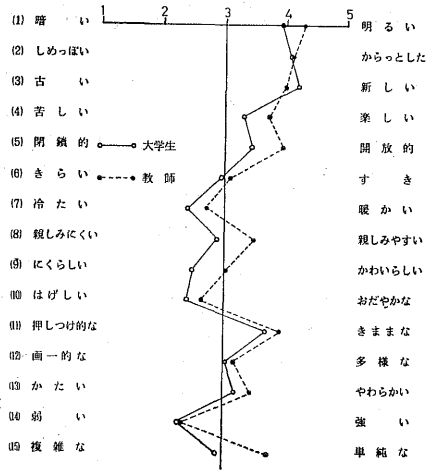


図 1-7 現代っ子

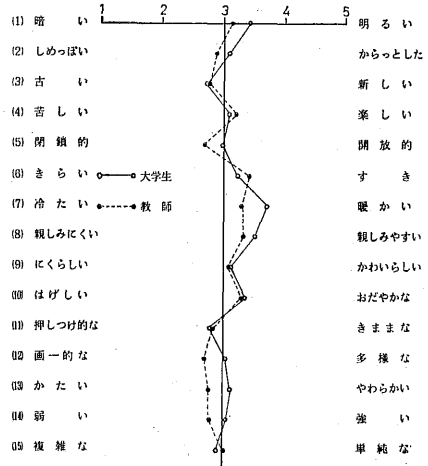


図 1-8 小学校教員

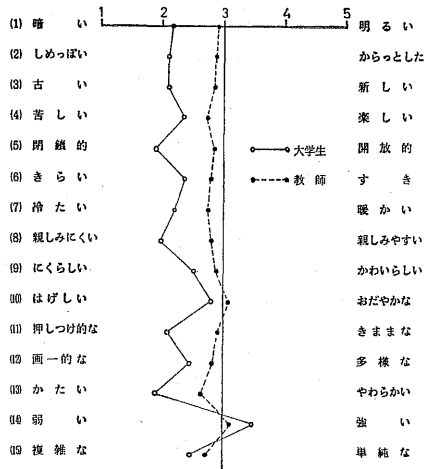


図 1-9 職員会議

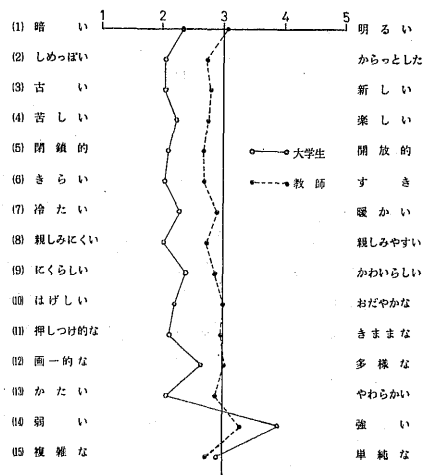


図 1-10 P T A

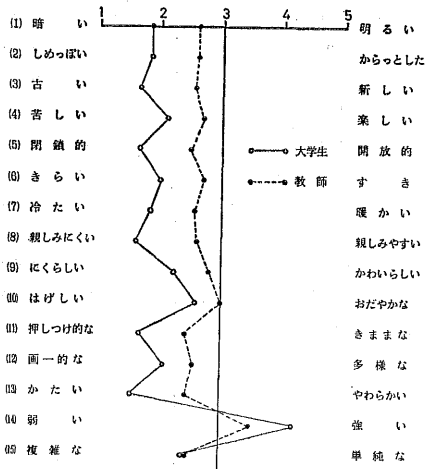


図 1-11 教育委員会

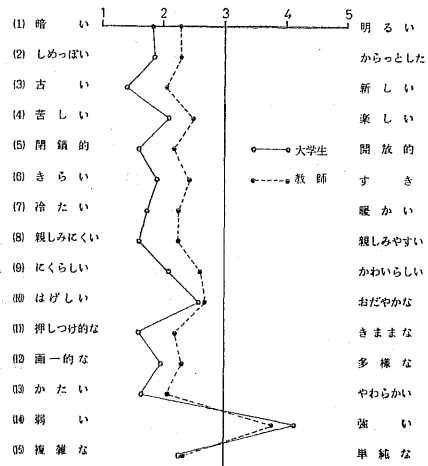


図 1-12 文部省

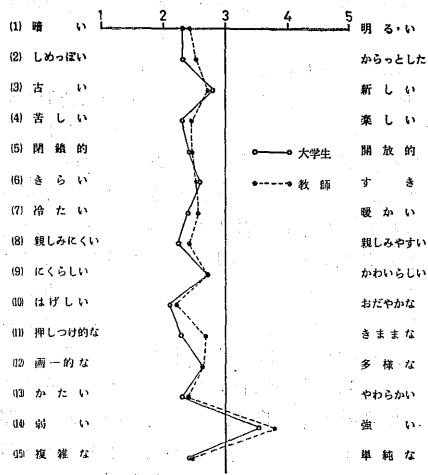


図 1-13 日教組

なっている。教師の場合は「明るい」「新しい」「楽しい」などの評定が高く、大学生の場合は「明るい」「楽しい」「暖かい」などの評定が高くなっている。また、教師のイメージと大学生のイメージの間にあまり差がないのも特徴である。有意な差が示されたのは「強い・弱い」「おだやかな・はげしい」など6項目である。

(6) 通信簿

教師および大学生とも、全体に暗く親しみにくいイメージとなっている。教師の場合は「苦しい」「画一的な」「押しつけ的な」などと評定する傾向を示している。同様に大学生の場合も、「画一的な」「押しつけ的な」「古い」などと評定する傾向が強い。なお、大学生の方がより古く、閉鎖的で、画一的といったイメージをもっており、教師との差は「楽しい・苦しい」を除くすべての項目において有意である。

(7) 現代っ子

教師のイメージをみると、「明るい」「からとした」「新しい」「開放的」などのように明るさが特徴であると同時に、「弱い」「はげしい」「冷たい」という見方も示されている。この点は大学生の場合もほぼ同様である。現代っ子のイメージを簡略化していえば、明るく、からつとして、開放的であると同時に、気ままで、弱く、はげしく、冷たいということになる。教師と大学生の差は15項目中11項目において有意であり、教師の方がより明るく、親しみやすいとみる傾向が強くなっている。

(8) 小学校教員

小学校教師にとっては自己の職業についてのイメージになるが、平均得点3前後のものが多い。傾向としては、「好き」「親しみやすい」などともに、「閉鎖的」「画一的」という見方が示されている。大学生のイメージもほぼ同様であるが、小学校教員を「暖かい」とみる傾向

がより強い。また「閉鎖的」「画一的」「かたい」などとみる傾向は少ない。教師と大学生の差は、「暖かい・冷たい」「多様な・画一的な」など6項目において有意である。

(9) 職員会議

教師の平均得点は3に近いものが多いが、3以上になっているのは2項目のみである。したがって、全体としてはやや暗く、親しみにくいというイメージになっている。これに対して大学生のイメージは教師の場合よりも一層暗く、親しみにくいものになっている。特に「閉鎖的」「親しみにくい」「かたい」などの見方をとる傾向が強い。教師と大学生の差はすべての項目で有意である。

(10) PTA

教師の平均得点は3前後のものが多いが、職員会議と同様に、全体としてはやや暗く親しみにくいというイメージになっている。これに対し、大学生は教師よりも一層暗く親しみにくいというイメージでとらえており、「きらい」「親しみにくい」「しめっばい」「古い」「強い」などと評定する傾向が強い。教師と大学生の差は、「単純な・複雑な」を除くすべての項目において有意である。

(11) 教育委員会

教師の場合、「おだやかな・はげしい」「強い・弱い」を除いて平均得点が3以上になるものはない。したがって、全体として暗く、親しみにくく、押しつけ的なイメージとなっている。特に「押しつけ的な」「閉鎖的」「かたい」などと評定される傾向が強い。教師と大学生を比較すると、大学生のイメージは教師のイメージよりも一層暗いものとなっている。特に「かたい」「親しみにくい」「閉鎖的」「古い」「強い」などとみる傾向を示している。教師と大学生の差は「単純な・複雑な」を除く14項目において有意である。

(12) 文部省

教師の場合も大学生の場合も教育委員会と類似したプロフィールとなるが、各尺度の平均得点は教育委員会の場合よりも低くなっている。したがって、より暗く、親しみにくいイメージということになる。教師は特に「古い」「かたい」「閉鎖的」「押しつけ的な」「強い」などとみる傾向が示されている。また、大学生は「古い」「親しみにくい」「閉鎖的」「押しつけ的な」「強い」などとみる傾向が強い。教師と大学生の差は「おだやかな・はげしい」「単純な・複雑な」の2項目を除く13項目において有意である。

(13) 日教組

教育委員会、文部省と同様に、日教組のイメージも全体として暗く、親しみにくいものになっている。教師の場合は「強い」「はげしい」「かたい」「親しみにくい」「暗い」などとみる傾向を示している。大学生の場合も

「はげしい」「親しみにくい」「押しつけ的な」「暗い」などとみる傾向を示している。なお、教育委員会や文部省の場合と異なるのは、教師と大学生の差が少ないことである。有意な差を示したのは「きままな・押しつけ的な」などの4項目である。

2. 考察

(1) 以上のように各概念ごとの結果をみていると、暗いイメージのものが大半を占めている。明るく楽しいイメージとなっているのは「現代っ子」「特別活動」の2概念のみで、その他には「小学校教員」がやや明るく、暖かく、親しみやすいと評定されている程度である。

特に「学習指導要領」「教育委員会」「文部省」「日教組」はいずれも暗く、閉鎖的で、親しみにくく、押しつけ的で、かたいというイメージになっている。しかも、これから教育界に進もうとする大学生の方が現職の教師よりも一層暗い見方をとっているのが特徴である。大学生においては、「教科書」「職員会議」「PTA」も明らかに暗いものとして評定されている。

教育の仕事はさまざまな困難を伴うものではあるが、児童生徒の成長の可能性を信ずるところから出発するのであって、本来、明るく楽しいはずのものと考えられている。しかるに、調査結果は、現職の教師や教員養成系大学の学生の学校教育に対するイメージは大変重苦しいものであることを示している。これは驚くべきことであるし、深刻な事態といわなければならない。

もちろん、結果として表示されたイメージは、事実や実態を忠実に反映しているとはかぎらない。事実や実態の一部が全体であるかのように拡大されている場合もありうるであろうし、現象の一面のゆがみが本質のゆがみとして受け取られている場合もある。また、その逆もありうることである。しかし、そうではあっても、現実の教師あるいは大学生のいだいて教育のイメージと、教育の仕事は本来明るく楽しくあるべきだという教育の理念との間の落差はあまりにも大きすぎる。教師がこのような重苦しいイメージのもとで勤務しているとすれば、そこから健康で人間性豊かな児童生徒の成長を期待することはむずかしいのではないだろうか。また、数年後に教職につく可能性の高い大学生が現職の教師以上に重苦しいイメージで教育をとらえているとすれば、教育の将来に対する明るい展望は開けようがない。

教育についてのイメージを明るいもの、楽しいものに転換できるかどうかは、わが国の将来を左右する重要な問題といってよい。特に社会全体がこのことを認識し、教育を明るいもの、楽しいものにしていくための条件を真剣に模索していく必要がある。

なお、本調査は昭和49年および50年に実施されたものである。その後現在に至るまで、学習指導要領の改訂等教育界の流れに変化が生じている。そのような変化が教

育についてのイメージにどう反映しているかは興味深い問題である。

(2) 明るく楽しいイメージのものとして、「現代っ子」「特別活動」があげられることはすでに指摘した通りである。「現代っ子」は、明るく、からっとして、開放的であるが、弱く、はげしく、冷たいと受け取られている。明るいのが人間的暖か味にやや欠けるのが現代っ子像と解される。しかし全体として暗いイメージが多い中で、子どものイメージが明るいことは救いである。子どもの明るさまで押しつぶしてしまうことのないよう、教育全体に明るさを回復することがやはり課題となる。

「特別活動」は教師、大学生とも明るく、楽しく、好きで、親しみやすい活動として受けとめる傾向を示している。児童の自発的自治的活動を重視する特別活動の性格が、このようなイメージを与えるものとして注目される。また、特別活動は学習指導要領の規定は大枠のみで、各学校の創意工夫や特色を最も多く発揮できる領域であること、集団的な実践活動としての性格をもっていることなどもイメージ形成に影響していると推測される。

この点に関連して指摘したいのは、「学習指導要領」「教育課程」「教科書」のイメージの明暗である。教師の場合は学習指導要領が最も暗く、教育課程、教科書の順に明るい方向寄りになっている。学習指導要領は教育課程の基準として、たてまえ上動かしがたいものであるのに対して、教育課程は学習指導要領に基づくことはいうまでもないが、地域の実態や児童の心身の発達段階等を十分考慮の上、学校で編成するものである。また、教科書は一定のものを使用することになるが、実際の授業の成果は教師の扱い方や創意工夫によるところが大きいいえる。このようにみえてみると、明るいイメージは教師の主体性の尊重や創意工夫の余地と深く関連しているように思われる。明るさを回復する一つの重要なポイントはこの点にあるものと推測される。

(3) 学校教育に直接間接に影響を与える組織として「PTA」「教育委員会」「文部省」「日教組」を取り上げて調査した結果、いずれも明るく、親しみやすいものではなかった。特に後の3者のイメージは、親しみにくく、押しつけ的で、強いなどの点で共通している。教育委員会も文部省も日教組も、その政策の目指すところは子どものため、教師のためということであるが、実際にはそれぞれの存在が教師に明るい展望をもたらすものにはなっていない。教師にとっても大学生にとっても、いずれも重苦しい存在であることを示しており、3者に対してきびしく反省を求める結果になっている。なお、教育委員会・文部省と日教組のイメージは一般に対照的なものと考えられやすいが、現場教師の立場からみた場合、むしろ類似した点の多いイメージとなっているのは興味深い。

結果と考察 (その2)

1. 世代差の検討

学校教育についてのイメージは、教師と大学生の間で有意差のみられる概念が多かったので、教師についてはさらに「40歳未満」「40歳以上」「校長・教頭」に分けて分析した結果を付表に示す。「校長・教頭」は管理職としての集団であるため、厳密に言えば世代差を検討するためのグループとしては適切でないが、平均年齢が50歳以上になるので、世代的な意味をもつものとして扱った。なお、「大学生」「40歳未満教師」「40歳以上教師」「校長・教頭」の4群間の差について分散分析を行なった結果もあわせて付表に示した。

大学生から校長・教頭に至るまで世代間の差が少ないのは「特別活動」「小学校教員」のイメージである。他の概念は過半数の項目において有意差を示している。次に特徴的なものとして、「学習指導要領」「道徳教育」「特別活動」「現代っ子」「職員会議」「文部省」「日教組」の7概念を取り上げて検討してみる。なお、大学生のプロフィールについてはすでに示したので、図2-1～3-7には教師の世代別プロフィールを示す。

(1) 学習指導要領

大学生から校長・教頭となるにつれ、暗く、親しみにくく、押しつけ的なイメージから、どちらともいえないという方向寄りのイメージに変わってくる。特に40歳未満と40歳以上の教師の間の差は大きいといえる。有意差のない項目は、「おだやかな・はげしい」「強い・弱い」の二つである。

(2) 道徳教育

学習指導要領の場合と同様に、年齢が上の世代になるにつれ、暗く、古く、押しつけ的なイメージから、どちらともいえない、あるいは好意的な方向のイメージに変わってきている。やはり、全般に40歳未満と40歳以上の教師の間の差が大きいといえる。有意差のない項目は学習指導要領の場合と同じ2項目である。

(3) 特別活動

各世代とも明るく、楽しいイメージとなっており、世代間に有意な差が認められるのは、「おだやかな・はげしい」「強い・弱い」など4項目のみである。教師の結果を世代別にみると、40歳未満より40歳以上および校長・教頭の方がやや明るく、楽しいものとみる傾向を示している。

(4) 現代っ子

図2-4に示されているように、教師の世代差が明瞭なのは「画一的・多様な」などの1, 2項目のみで、他はきわめて類似した結果となっている。教師の現代っ子に対する見方はきわめて一致しているといえる。にもかかわらず10項目において世代間の差が有意となっているの

は、主として大学生との差によるものである。

(5) 職員会議

大学生では、暗く、閉鎖的で、親しみにくく、かたいというイメージであるが、40歳未満、40歳以上となるにつれてどちらともいえない方向に接近し、校長・教頭になるとむしろ明るく、新しく、開放的なイメージに変わる傾向を示している。「単純な・複雑な」の項目を除く14項目において世代間の差が有意となっている。

(6) 文部省

大学生では古く、閉鎖的で、親しみにくく、押しつけ的で、強いというイメージであるが、世代が上になるにつれてどちらともいえない方向寄りになる。ただし、校長・教頭の場合でも平均得点が3以上になる項目は「強い・弱い」のみであり、閉鎖的、押しつけ的で、かたいというイメージになっている。世代間の差は13項目において有意である。

(7) 日教組

図2-7によって教師のプロフィールをみると、文部省の場合とは逆に、校長・教頭は暗く、親しみにくく、はげしく、かたいとみる傾向が強いが、40歳以上、40歳未満と年齢が下るにつれてどちらともいえない方向寄りの結果を示している。しかし、40歳未満においても平均得点が3以上になるのは「強い・弱い」の項目のみであって、暗く、押しつけ的で、画一的といったイメージになっている。なお、大学生の場合、40歳以下の教師よりも、より好意的なイメージとなる傾向は示さず、むしろ教師全体の平均に近い数値を示しているのが特徴である。世代間の差は9項目において有意である。

2. 考察

取り上げた7概念のうち、年齢の変化に対応して、非好意的から好意的な方向への変化を示すものとして、

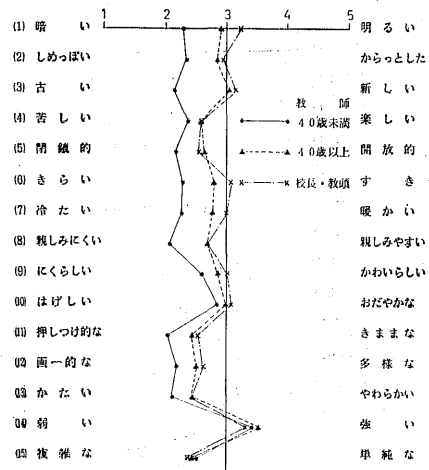


図 2-1 学習指導要領 (教師の世代差)

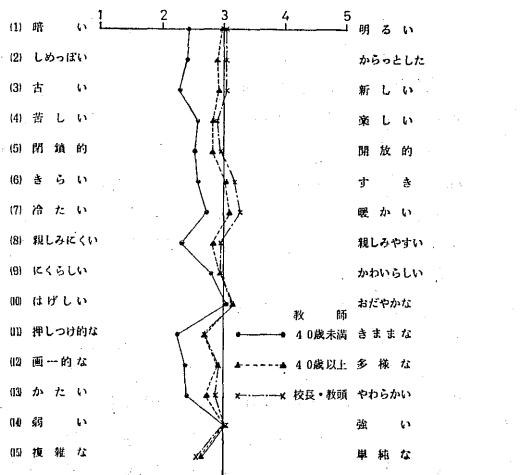


図 2-2 道徳教育

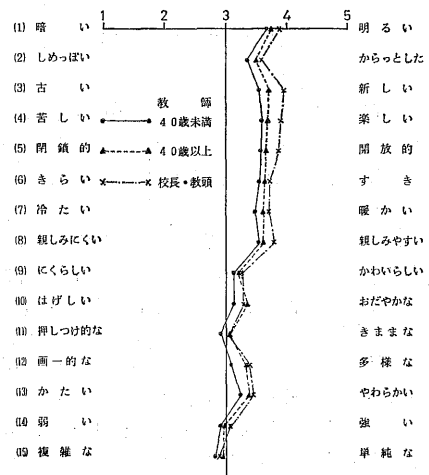


図 2-3 特別活動

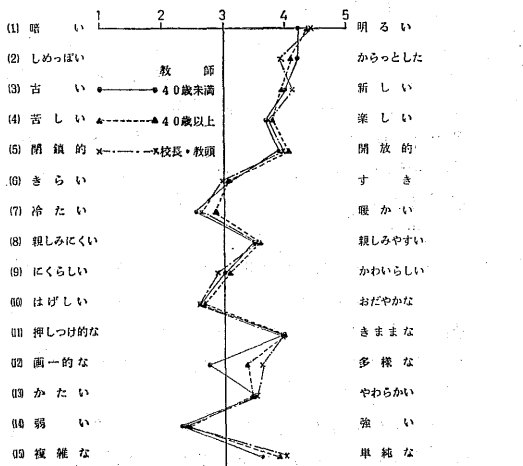


図 2-4 現代っ子

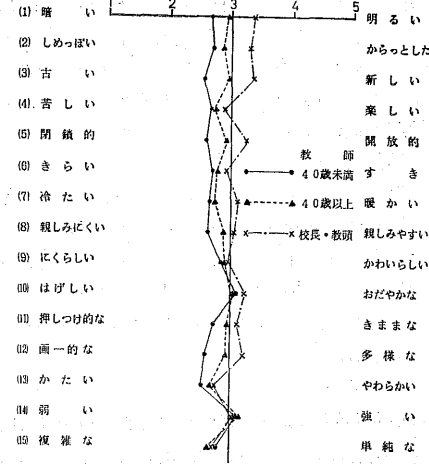


図 2-5 職員会議

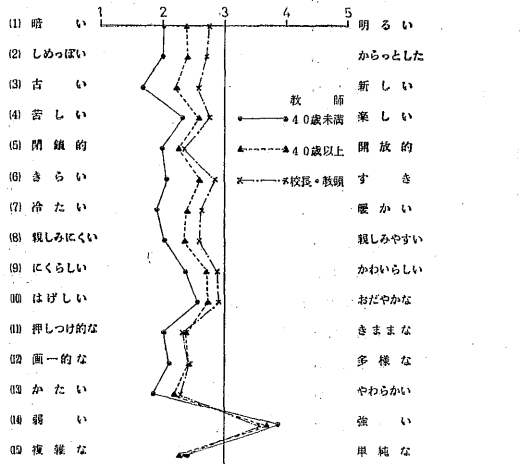


図 2-6 文部省

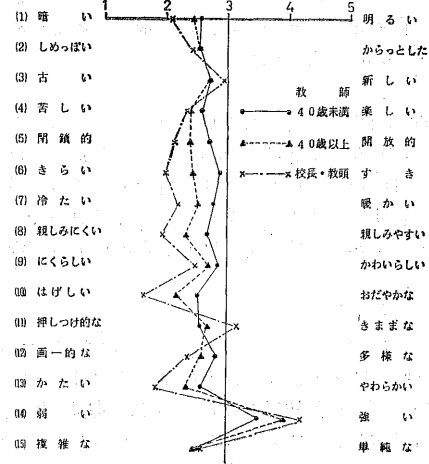


図 2-7 日教組

「学習指導要領」「道徳教育」「職員会議」「文部省」があげられる。また世代差がほとんどみられないものとして「特別活動」があげられる。なお、「現代っ子」についても教師間では世代によるイメージの差は少ない。

つまり、現在の教育内容、学校運営、教育行政等について高年齢層ほど受容的、好意的になる傾向を示し、若い年齢層ほど批判的、非好意的な傾向を示すと見える。常識的にいえば、責任ある立場や役割の違いがイメージの差に反映されているともいえるし、古い世代の現実主義、経験論と若い世代の理想主義、観念論の対立がイメージの差に表現されているともいえるであろう。

世代差の解釈についてはこれ以上立入らないが、学校での実際の指導を考えた場合、具体的な教育内容や学校運営のイメージに関しても世代差がみられることは明らかである。したがって各学校においては、教師それぞれの世代の特質を生かしながら、それをどのように調整し、統合していくか、その可能性をどこに求めるかが重要な問題になっているものと推測される。

なお、教師の場合、「特別活動」と「現代っ子」については世代差がほとんどみられないが、このことは子どもの自主的実践的活動の充実や子どもの実態についての見方は教師の世代にかかわらず共通していることを意味している。逆にいえば、子どもの実態や望ましい成長のあり方を中心に据えて考える場合、教育内容や学校運営についても世代を越えて共通理解が得られる可能性を示唆しているといえるのではないだろうか。

結果と考察（その3）

1. 小学校教員の好き嫌いと学校教育のイメージ

小学校教師のいさく学校教育のイメージは、自己の職業である小学校教員をどう感じているかによって影響される面が大きいと予想される。そこで、刺激概念としての「小学校教員」についてそれぞれ「好き」「どちらともいえない」「きらい」と反応したグループ別に結果を整理してみた。紙面の都合上、図3-1～3-4に結果の一部を示す。

なお、小学校教員の「好き・きらい」に対する反応は次のようであった。

- (1) 好き.....122名 (44.27%)
- (2) どちらともいえない.....107名 (42.29%)
- (3) きらい.....34名 (13.44%)

この反応結果は、比較すべきデータがないので、従来からの教員の実態を表わすものかどうか判断できないが、小学校教員を「好き」と答えるものの割合が50%に達しないこと、また「きらい」と答えるものが10%を越えることなどから、現職の小学校教師の過半数は自己の職業に十分な満足感をもっていないものと推測される。

さて、図3-1～3-4によって小学校教員の好き嫌いに

よるイメージの違いを比較してみると、「好き」と答えたグループは学校教育を明るく、好意的、積極的にみる傾向を示している。特に「特別活動」「職員会議」などにおいてその傾向が明らかである。また、「どちらともいえない」と答えたグループとの差は少ないが、「きらい」と答えたグループとの差が明らかな概念がかなり多い。図では「道徳教育」がこれに相当している。したがって、小学校教員を「きらい」と答えたものは、ほとんどすべての概念を暗く、非好意的、消極的にみる傾向を示している。なお、「小学校教員」のイメージは当然のことながら、「好き」なグループと「きらい」なグループとでは対照的な結果となっている。

以上のように、小学校教員の好き嫌いが学校教育のイメージと関連をもつことは明らかである。小学校教員の

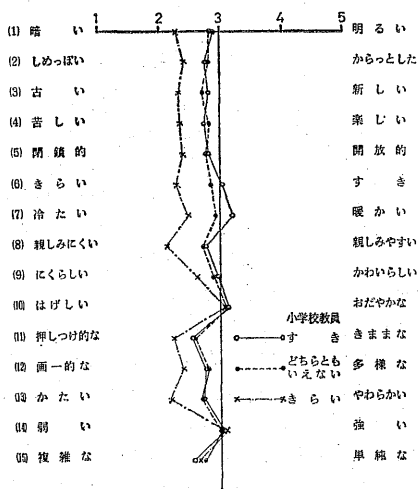


図3-1 道徳教育（小学校教員の好き・きらい別）

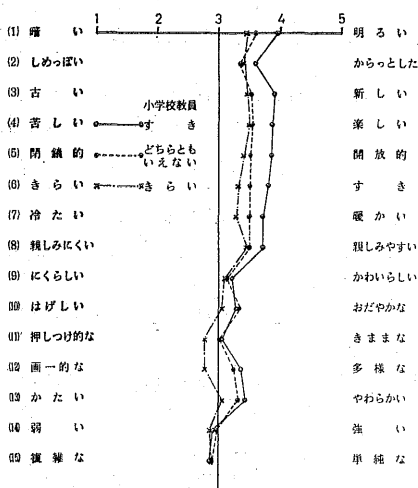


図3-2 特別活動

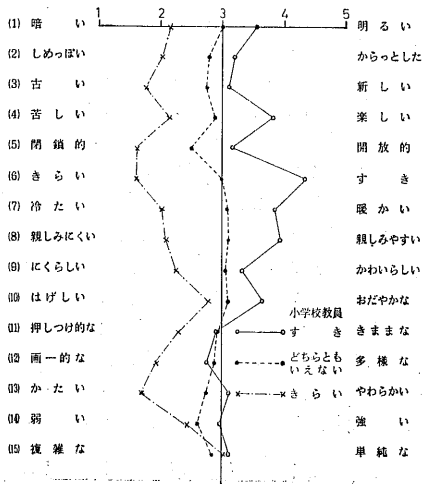


図 3-3 小学校教員

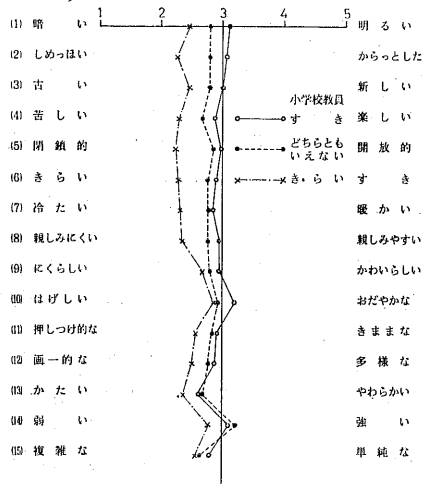


図 3-4 職員会議

好きなものは、学校教育を明るく、好意的、積極的にみる傾向が強く、嫌いなものはその逆の傾向を示している。これらのことは、教師というものは教師の仕事が好きでなければならぬこと、また、教師が自分の仕事に生きがいを持ち、十分な満足感をもって子どもの指導に打ち込めるような社会的環境条件の中におかれること、の重要性を示唆するものである。

2. 文部省・日教組の好き嫌いと学校教育のイメージ

次に、現在の教育界に最も大きな影響力をもつと考えられる文部省および日教組の好き嫌いと学校教育のイメージとの関係を検討してみる。

刺激概念「文部省」および「日教組」に対する「すき」「どちらともいえない」「きらい」の反応を教師と大学生の合計についてクロス集計した結果を表1に示す。

すでに指摘してきたように、文部省、日教組のイメージはともに暗いイメージであり、両者とも現職の教師お

よび大学生からは好かれていない。表からわかるように、文部省、日教組とも「すき」なものは0%、どちらかが「すき」なものも合計10%に満たない。

このように「すき」の反応は少ないが、「すき」「どちらともいえない」「きらい」の反応グループ別に「学習指導要領」「道徳教育」「現代っ子」「小学校教員」の4概念のイメージを比較したのが図4-1~4-4および図5-1~5-4である。

文部省を「すき」と反応したグループは、学習指導要領、道徳教育、現代っ子、小学校教員の4概念とも明るく、好意的、積極的に評価する傾向を示し、「きらい」と答えたグループはその逆の傾向を示している。また日教組を「すき」と答えたグループは、学習指導要領、道徳教育を暗く、非好意的、消極的にとらえる傾向が強い。

文部省、日教組に対する態度が実際の教育活動に対する態度と関連していることは明らかであり、しかも文部省を好きなもののイメージと日教組を好きなもののイメージの間には大きな亀裂がある。両グループの立場の調整や統合はきわめて困難と思われるが、いずれかを好きなものは10%に満たず、90%の大学生や教師はどちらにもとられないあり方を求めているとみることもできる。また、世代や立場の相違にもかかわらず、「現代っ子」に対する見方は比較的一致する傾向を示している。子どもの望ましい成長という観点に絶えず立ち戻って教育問題を考えていくことが共通理解を得る道であることを予想させる。

なお、本研究では、さらに因子分析による検討を行なったが、その結果については紙面の都合上、別の機会に報告したい。

表 1 文部省・日教組に対する好き嫌い (教師および大学生の合計)

		文 部 省			計
		きらい	どちらともいえない	すき	
日 教 組	きらい	66人 (17.60)	69人 (18.40)	4人 (1.07)	139人 (37.07)
	どちらともいえない	93人 (24.80)	112人 (29.87)	1人 (0.27)	206人 (54.93)
	すき	28人 (7.47)	2人 (0.53)	0人 (0.0)	30人 (8.00)
	計	187人 (49.87)	183人 (48.80)	5人 (1.33)	375人 (100.0)

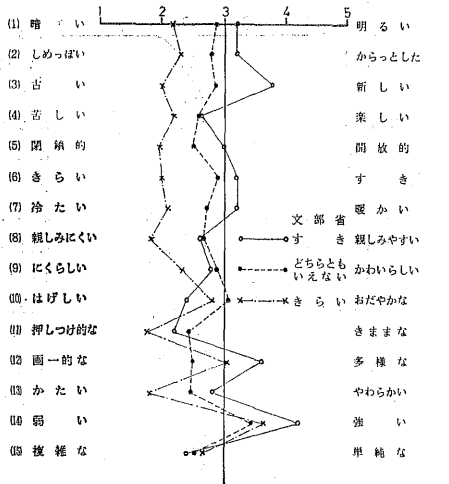


図 4-1 学習指導要領 (文部省のすき・きらい別)

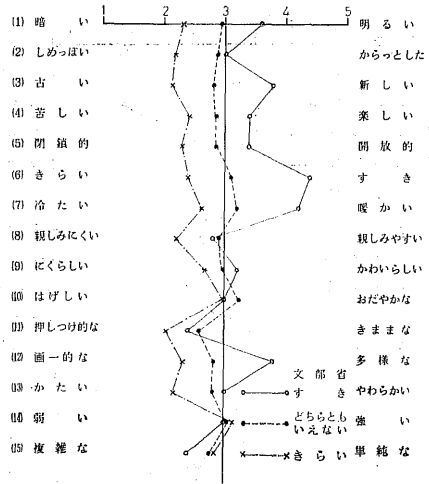


図 4-2 道徳教育

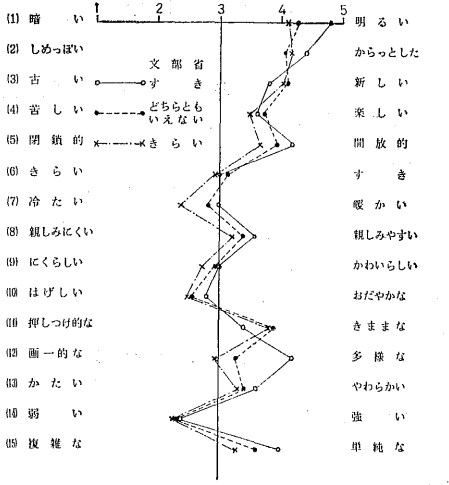


図 4-3 現代っ子

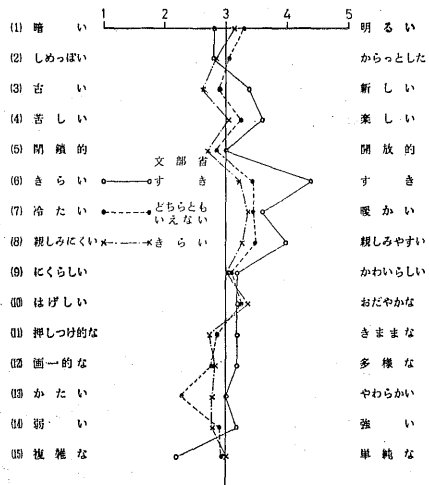


図 4-4 小学校教員

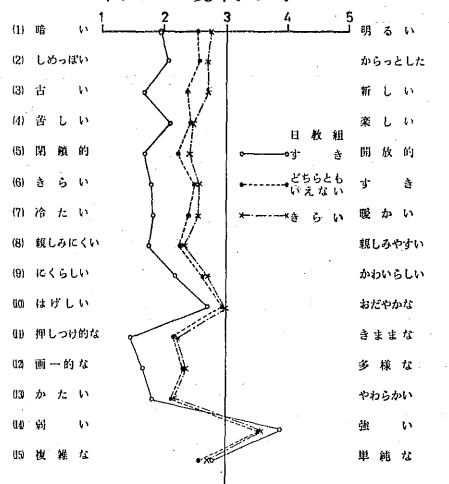


図 5-1 学習指導要領 (日教組のすき・きらい別)

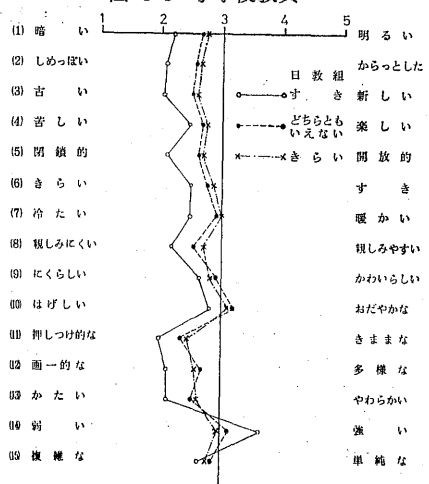


図 5-2 道徳教育

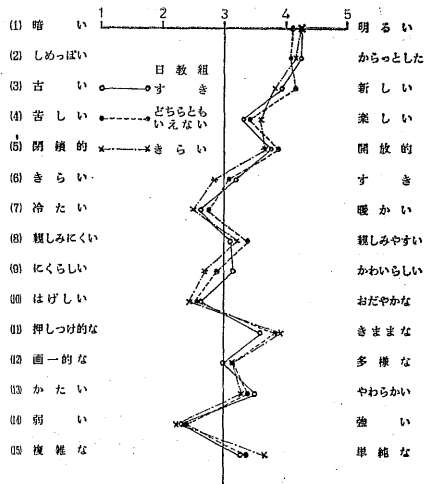


図 5-3 現代っ子

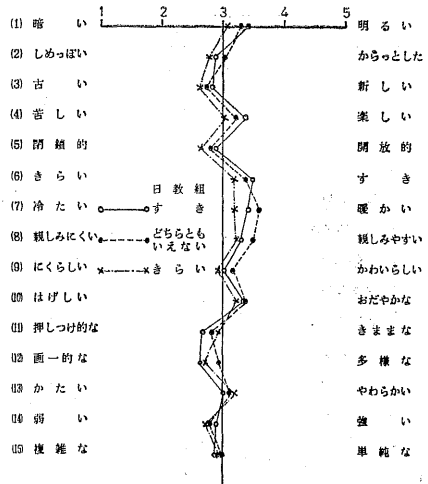


図 5-4 小学校教員

〔付記〕

本研究で報告した小学校教師の結果は、大橋教育研究会（代表筆者）で実施した調査を提供していただき、筆者が整理したものである。調査に参加された会

員の方々に厚くお礼申しあげる。

また、調査結果の整理にさいして、本学大学院博士課程の高木秀明君に種々ご協力いただいた。記して謝意を表する。

—1978. 10. 11. 受稿—

SUMMARY

Images of School Education as Held by Primary School Teachers and Teacher-College Students

Takakatsu Kato

The University of Tsukuba

The main purpose of this study is to explore the images of school education as held by primary school teachers and teacher-college students, using the semantic differential method.

The subjects were presented 13 concepts concerning school education (i. e. courses of study, moral education, extra-curricular activities, schoolchildren, school teachers, PTA, boards of education, etc.) and were asked to give views on each of the 13 concepts by rating them on a 15-scale semantic differential. The subjects were 253 primary school teachers and 122 teacher-college students.

The following results were obtained:

According to the ratings of most topics, both

the school teachers and the college students showed a negative attitude toward the present situation of school education. In particular, courses of study, moral education, boards of education, the Ministry of Education, and the Japan Teachers' Union were rated as gloomy, closed, cold, hard and so on.

On the other hand, school children and extra-curricular activities were positively rated as bright, open, pleasant and intimate by both school teachers and college students.

Significant differences were found among the school teachers and the college students. The college students showed a more negative attitude toward the present situation of school education.

付表 各尺度の平均得点と標準偏差
学 習 指 導 要 領

	大学生 (N=122)		教 師								t	F
			40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明るい・暗い	2.22	0.78	2.31	0.73	2.91	0.70	3.25	0.63	2.73	0.78	5.85**	30.21**
2 からっとした・しめ っぱい	2.31	0.88	2.34	0.75	2.83	0.63	2.96	0.42	2.67	0.71	4.20**	15.90**
3 新しい・古い	1.89	0.84	2.16	0.81	3.03	0.87	3.14	0.74	2.72	0.94	8.35**	49.30**
4 楽しい・苦しい	2.20	0.80	2.37	0.73	2.58	0.63	2.57	0.49	2.50	0.66	3.78**	6.64**
5 開放的・閉鎖的	1.80	0.72	2.17	0.74	2.64	0.74	2.61	0.67	2.47	0.77	7.97**	30.36**
6 すき・きらい	2.06	0.84	2.27	0.79	2.80	0.64	3.07	0.37	2.64	0.74	6.76**	29.83**
7 暖かい・冷たい	2.02	0.77	2.26	0.75	2.77	0.67	3.00	0.53	2.60	0.74	6.99**	29.98**
8 親しみやすい・親し みにくい	1.79	0.78	2.08	0.81	2.68	0.70	2.68	0.54	2.46	0.78	7.77**	34.97**
9 かわいらしい・にく らしい	2.27	0.79	2.60	0.66	2.86	0.38	3.00	0.27	2.78	0.51	7.50**	24.04**
10 おだやかな・はげし い	2.89	0.75	2.86	0.65	2.98	0.56	3.07	0.59	2.94	0.60	0.87	1.21
11 きままな・押しつけ 的な	1.67	0.93	2.04	0.87	2.45	0.82	2.54	0.63	2.31	0.84	6.06**	19.77**
12 多様な・画一的な	2.00	1.13	2.18	0.93	2.52	0.90	2.64	0.85	2.41	0.92	3.73**	7.46**
13 やわらかい・かたい	1.69	0.73	2.12	0.77	2.48	0.75	2.46	0.73	2.35	0.78	7.83**	25.66**
14 強い・弱い	3.69	1.01	3.44	0.91	3.55	0.77	3.29	0.84	3.48	0.84	2.12*	2.23
15 単純な・複雑な	2.87	1.26	2.52	0.86	2.44	0.70	2.39	0.72	2.46	0.77	3.84**	5.08**

教 育 課 程

1 明るい・暗い	2.48	0.82	2.74	0.57	2.92	0.70	3.18	0.71	2.88	0.67	5.09**	11.70**
2 からっとした・しめ っぱい	2.50	0.82	2.74	0.58	2.92	0.59	3.11	0.62	2.88	0.60	5.01**	11.04**
3 新しい・古い	2.17	0.95	2.72	0.82	3.14	0.89	3.43	0.78	3.02	0.89	8.40**	30.82**
4 楽しい・苦しい	2.28	0.79	2.66	0.68	2.72	0.68	2.89	0.72	2.72	0.69	5.46**	10.74**
5 開放的・閉鎖的	2.03	0.82	2.57	0.66	2.72	0.68	2.93	0.65	2.69	0.68	8.20**	24.68**
6 すき・きらい	2.38	0.83	2.81	0.59	2.90	0.63	3.21	0.49	2.90	0.61	6.86**	18.44**
7 暖かい・冷たい	2.25	0.78	2.60	0.57	2.78	0.75	3.07	0.84	2.75	0.72	6.14**	15.95**
8 親しみやすい・親し みにくい	2.16	0.80	2.62	0.67	2.79	0.69	3.00	0.65	2.75	0.69	7.42**	20.78**
9 かわいらしい・にく らしい	2.53	0.70	2.84	0.49	2.93	0.43	3.07	0.37	2.91	0.45	6.28**	14.64**
10 おだやかな・はげし い	2.88	0.68	3.00	0.44	3.03	0.54	3.14	0.35	3.03	0.49	2.50*	2.56
11 きままな・押しつけ 的な	1.71	0.71	2.53	0.73	2.60	0.74	2.68	0.76	2.58	0.74	10.79**	39.09**
12 多様な・画一的な	2.27	1.19	2.61	0.93	2.66	0.85	2.50	0.73	2.62	0.87	3.24**	3.70*
13 やわらかい・かたい	2.12	0.84	2.53	0.71	2.64	0.65	2.75	0.57	2.61	0.67	6.01**	13.18**
14 強い・弱い	3.74	1.01	3.27	0.66	3.38	0.68	3.36	0.72	3.34	0.68	4.52**	7.15**
15 単純な・複雑な	2.60	1.18	2.55	0.80	2.36	0.74	2.43	0.82	2.43	0.78	1.59	1.63

教 科 書

	大 学 生 (N=122)		教 師								t	F
	M	SD	40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
			M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明 る い・暗 い	2.52	0.78	3.12	0.70	3.40	0.80	3.61	0.67	3.32	0.77	9.41**	34.35**
2 からっとした・しめ っぽい	2.57	0.84	3.02	0.59	3.14	0.58	3.21	0.49	3.11	0.58	7.16**	18.00**
3 新 し い・古 い	2.11	0.99	2.95	0.87	3.28	0.90	3.68	0.71	3.20	0.90	10.65**	44.50**
4 楽 し い・苦 し い	2.35	0.82	2.86	0.76	3.05	0.66	3.11	0.62	2.98	0.70	7.71**	21.40**
5 開 放 的・閉 鎖 的	2.12	0.82	2.63	0.67	2.89	0.61	3.07	0.59	2.82	0.65	8.91**	31.06**
6 す き・き ら い	2.48	0.87	2.72	0.68	3.01	0.63	3.11	0.62	2.91	0.67	5.36**	13.34**
7 暖 か い・冷 た い	2.29	0.78	2.81	0.68	3.10	0.66	3.18	0.66	3.00	0.68	8.99**	31.37**
8 親 し み や す い・親 し み に く い	2.43	0.98	2.87	0.74	3.04	0.82	3.29	0.75	3.00	0.80	5.96**	13.94**
9 か わ い ら し い・に く ら し い	2.62	0.69	2.99	0.40	3.02	0.43	3.18	0.47	3.03	0.43	6.90**	16.85**
10 お だ や か な・は げ し い	3.12	0.63	3.17	0.50	3.20	0.51	3.36	0.48	3.21	0.51	1.35	1.43
11 き ま ま な・押 し つ け 的 な	1.72	0.67	2.55	0.81	2.60	0.56	2.75	0.51	2.56	0.67	11.39**	45.38**
12 多 様 な・画 一 的 な	2.22	1.17	2.35	0.89	2.56	0.77	2.61	0.77	2.49	0.82	2.56*	3.20*
13 や わ ら か い・か た い	2.09	0.81	2.60	0.71	2.78	0.70	2.79	0.67	2.71	0.70	7.64**	20.69**
14 強 い・弱 い	3.45	0.98	3.26	0.70	3.23	0.59	3.21	0.56	3.24	0.63	2.54*	2.19
15 単 純 な・複 雑 な	2.70	1.09	2.95	0.82	2.89	0.71	2.96	0.68	2.92	0.75	2.27*	1.84

道 徳 教 育

1 明 る い・暗 い	2.34	0.91	2.44	0.84	2.98	0.82	3.04	0.78	2.79	0.86	4.63**	15.62**
2 からっとした・しめ っぽい	2.11	0.84	2.41	0.85	2.89	0.73	3.04	0.63	2.73	0.80	6.93**	25.36**
3 新 し い・古 い	2.01	0.94	2.29	0.91	2.92	0.90	3.07	0.84	2.70	0.96	6.62**	25.94**
4 楽 し い・苦 し い	2.48	0.80	2.56	0.75	2.83	0.78	2.86	0.79	2.73	0.78	2.92**	5.26**
5 開 放 的・閉 鎖 的	2.26	0.89	2.53	0.82	2.83	0.71	2.96	0.68	2.73	0.77	5.22**	12.68**
6 す き・き ら い	2.57	0.98	2.56	0.73	3.01	0.84	3.18	0.85	2.87	0.84	3.06**	9.68**
7 暖 か い・冷 た い	2.76	0.92	2.74	0.79	3.09	0.81	3.29	0.75	2.98	0.82	2.34*	6.34**
8 親 し み や す い・親 し み に く い	2.33	0.88	2.33	0.78	2.82	0.79	2.96	0.87	2.66	0.83	3.50**	12.01**
9 か わ い ら し い・に く ら し い	2.74	0.68	2.78	0.55	2.93	0.45	2.96	0.33	2.88	0.48	2.35*	3.40*
10 お だ や か な・は げ し い	3.13	0.65	3.04	0.65	3.16	0.59	3.14	0.52	3.11	0.61	0.24	0.67
11 き ま ま な・押 し つ け 的 な	1.91	0.84	2.25	0.85	2.69	0.83	2.68	0.54	2.53	0.84	6.65**	20.94**
12 多 様 な・画 一 的 な	2.31	1.03	2.39	0.94	2.91	0.87	2.93	0.92	2.72	0.93	3.81**	11.05**
13 や わ ら か い・か た い	2.23	0.85	2.41	0.79	2.74	0.70	2.89	0.67	2.64	0.76	4.67**	12.02**
14 強 い・弱 い	3.20	0.99	3.04	0.82	3.02	0.71	3.04	0.68	3.03	0.75	1.87	1.18
15 単 純 な・複 雑 な	3.12	1.26	2.67	0.99	2.65	0.81	2.57	0.90	2.65	0.89	4.18**	5.87**

特 別 活 動

	大 学 生 (N=122)		教 師								t	F
	M	SD	40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
			M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明 る い・暗 い	3.82	0.89	3.66	0.77	3.75	0.68	3.89	0.62	3.73	0.71	1.03	1.08
2 からっとした・しめ っぽい	3.64	0.87	3.35	0.63	3.50	0.62	3.57	0.56	3.45	0.62	2.34*	2.87*
3 新 し い・古 い	3.54	1.02	3.55	0.81	3.71	0.73	3.96	0.68	3.68	0.77	1.46	2.55
4 楽 しい・苦 しい	3.82	1.04	3.61	0.87	3.67	0.80	3.89	0.72	3.68	0.82	1.44	1.39
5 開 放 的・閉 鎖 的	3.52	1.08	3.58	0.79	3.65	0.69	3.86	0.69	3.65	0.73	1.29	1.30
6 す き・き ら い	3.72	1.05	3.54	0.90	3.63	0.87	3.68	0.76	3.60	0.87	1.16	0.70
7 暖 かい・冷 たい	3.75	0.85	3.49	0.73	3.59	0.70	3.68	0.71	3.57	0.71	2.24*	2.20
8 親 しみやすい・親 しみ にくい	3.65	1.07	3.55	0.87	3.58	0.79	3.79	0.67	3.59	0.81	0.58	0.62
9 か わいらしい・に く らしい	3.15	0.58	3.13	0.53	3.19	0.46	3.21	0.41	3.17	0.49	0.39	0.37
10 お だ やかな・はげ しい	2.91	0.93	3.15	0.67	3.34	0.52	3.32	0.60	3.27	0.60	4.49**	8.09**
11 き ままな・押 しつけ 的 な	2.91	1.17	2.92	0.77	3.05	0.62	3.03	0.53	3.01	0.67	1.02	0.81
12 多 様 な・画 一的 な	2.98	1.15	3.08	0.92	3.33	0.83	3.36	0.90	3.24	0.88	2.42*	3.34*
13 や わらかい・か たい	3.20	0.98	3.24	0.77	3.36	0.66	3.43	0.73	3.32	0.71	1.29	1.13
14 強 い・弱 い	3.34	0.91	2.92	0.57	2.94	0.50	3.07	0.37	2.95	0.52	5.21**	9.39**
15 単 純 な・複 雑 な	3.07	1.03	2.82	0.65	2.94	0.80	2.86	0.74	2.89	0.73	2.01*	1.74

通 信 簿

1 明 る い・暗 い	2.61	0.99	2.73	0.84	2.87	0.87	3.25	0.83	2.86	0.87	2.54*	4.55**
2 からっとした・しめ っぽい	2.47	0.97	2.58	0.90	2.75	0.82	3.11	0.72	2.73	0.85	2.63**	4.94**
3 新 し い・古 い	2.01	0.97	2.35	0.92	2.86	0.99	3.21	1.05	2.71	1.02	6.34**	21.71**
4 楽 しい・苦 しい	2.54	0.99	2.32	0.84	2.37	0.82	2.57	0.73	2.38	0.82	1.69	1.53
5 開 放 的・閉 鎖 的	2.07	0.90	2.63	0.70	2.73	0.83	2.86	0.99	2.71	0.81	6.87**	16.31**
6 す き・き ら い	2.35	1.00	2.55	0.86	2.58	0.85	2.86	0.87	2.60	0.86	2.43*	2.86*
7 暖 かい・冷 たい	2.19	0.90	2.48	0.82	2.78	0.89	3.21	0.72	2.72	0.88	5.42**	15.70**
8 親 しみやすい・親 しみ にくい	2.30	1.03	2.70	0.80	2.65	0.90	2.82	1.07	2.69	0.89	3.78**	5.03**
9 か わいらしい・に く らしい	2.48	0.83	2.75	0.60	2.86	0.61	3.14	0.52	2.85	0.61	4.96**	10.68**
10 お だ やかな・はげ しい	2.69	0.79	2.89	0.65	3.04	0.61	3.29	0.59	3.01	0.63	4.25**	8.63**
11 き ままな・押 しつけ 的 な	1.98	0.98	2.49	0.80	2.64	0.68	2.68	0.60	2.59	0.72	6.79**	16.12**
12 多 様 な・画 一的 な	1.89	0.95	2.49	0.98	2.61	0.92	2.71	0.75	2.58	0.93	6.62**	15.07**
13 や わらかい・か たい	2.21	0.81	2.60	0.81	2.61	0.80	2.75	0.87	2.62	0.81	4.51**	7.22**
14 強 い・弱 い	3.76	0.98	3.42	0.74	3.39	0.69	3.29	0.75	3.39	0.72	4.12**	5.84**
15 単 純 な・複 雑 な	3.47	1.28	2.81	1.08	2.70	0.91	2.89	0.90	2.76	0.98	5.86**	11.76**

現代っ子

	大学生 (N=122)		教 師								t	F
			40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明るい・暗い	3.93	1.01	4.23	0.71	4.37	0.70	4.43	0.49	4.32	0.69	4.36**	7.11**
2 からっとした・しめっぽい	4.09	0.98	4.17	0.76	4.08	0.77	3.96	0.68	4.10	0.76	0.13	0.50
3 新しい・古い	4.18	0.91	4.02	0.75	3.97	0.76	4.11	0.67	4.00	0.75	1.99*	1.56
4 楽しい・苦しい	4.32	0.97	3.67	0.92	3.77	0.73	3.75	0.57	3.73	0.79	4.23**	6.21**
5 開放的・閉鎖的	3.44	1.16	3.89	0.98	4.05	0.74	3.96	0.73	3.98	0.84	5.10**	9.13**
6 すき・きらい	2.95	0.92	3.08	0.85	3.09	0.74	3.00	0.60	3.08	0.77	1.36	0.71
7 暖かい・冷たい	2.39	0.85	2.55	0.89	2.85	0.77	2.61	0.90	2.71	0.84	3.39**	6.37**
8 親しみやすい・親しみにくい	2.88	1.05	3.48	0.99	3.53	0.75	3.50	0.78	3.51	0.85	6.21**	12.86**
9 かわいらしい・にくらしい	2.48	0.86	3.02	0.84	3.06	0.76	2.89	0.67	3.03	0.78	6.17**	13.02**
10 おだやかな・はげしい	2.37	0.93	2.61	0.80	2.67	0.76	2.61	0.62	2.64	0.76	3.00**	3.09*
11 きままな・押しつけ的な	3.69	1.09	3.91	0.97	3.95	0.96	3.96	0.87	3.94	0.95	2.24*	1.70
12 多様な・画一的な	3.03	1.28	2.75	1.14	3.36	1.08	3.61	0.98	3.16	1.14	0.98	6.77**
13 やわらかい・かたい	3.21	0.91	3.51	0.86	3.43	0.73	3.54	0.50	3.47	0.76	2.86**	2.94*
14 強い・弱い	2.31	1.04	2.29	0.99	2.36	0.89	2.36	0.55	2.33	0.90	0.19	0.11
15 単純な・複雑な	2.92	1.24	3.60	1.06	3.86	0.96	3.89	0.77	3.77	0.99	7.17**	18.43**

小学校教員

1 明るい・暗い	3.43	1.03	3.08	1.04	3.11	0.99	3.36	0.97	3.13	1.01	2.73**	3.06*
2 からっとした・しめっぽい	3.07	1.00	2.84	0.98	2.86	0.84	3.00	0.89	2.87	0.90	1.90	1.42
3 新しい・古い	2.76	1.08	2.68	1.04	2.77	0.89	3.11	0.72	2.77	0.94	0.07	1.37
4 楽しい・苦しい	3.08	1.15	3.39	1.12	3.06	1.09	3.25	0.83	3.20	1.08	0.97	1.93
5 開放的・閉鎖的	2.98	1.12	2.67	1.08	2.70	0.96	2.64	0.85	2.68	1.00	2.57*	2.23
6 すき・きらい	3.23	1.10	3.39	1.08	3.40	1.00	3.54	0.82	3.41	1.01	1.57	0.98
7 暖かい・冷たい	3.70	0.99	3.32	1.05	3.26	1.03	3.25	0.91	3.28	1.03	3.78**	4.83**
8 親しみやすい・親しみにくい	3.52	1.09	3.31	1.01	3.35	0.95	3.32	0.89	3.33	0.96	1.73	1.02
9 かわいらしい・にくらしい	3.08	0.70	3.06	0.70	3.05	0.61	3.07	0.59	3.06	0.64	0.31	0.04
10 おだやかな・はげしい	3.35	0.91	3.39	0.87	3.27	0.80	3.25	0.74	3.31	0.82	0.46	0.49
11 きままな・押しつけ的な	2.80	0.98	2.68	0.97	2.92	0.84	2.93	0.84	2.83	0.90	0.26	1.36
12 多様な・画一的な	3.04	1.22	2.60	1.02	2.77	1.04	2.71	0.92	2.70	1.02	2.82**	3.06*
13 やわらかい・かたい	3.12	1.13	2.73	1.09	2.77	0.92	2.93	0.84	2.77	0.98	3.06**	3.38*
14 強い・弱い	3.02	1.13	2.67	0.98	2.77	0.89	3.04	0.82	2.76	0.92	2.41*	2.94*
15 単純な・複雑な	2.88	1.26	3.18	1.14	2.94	1.11	2.68	0.93	3.00	1.11	0.95	1.91

職 員 会 議

	大 学 生 (N=122)		教 師								t	F
	M	SD	40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
			M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明 る い・暗 い	2.16	0.81	2.68	0.86	2.96	0.91	3.36	0.90	2.90	0.91	7.56**	24.58**
2 からっとした・しめ っぽい	2.09	0.85	2.69	0.85	2.86	0.84	3.29	0.84	2.85	0.86	7.95**	25.16**
3 新 し い・古 い	2.09	0.93	2.54	0.87	2.97	0.83	3.36	0.90	2.85	0.89	7.62**	28.27**
4 楽 しい・苦 しい	2.32	0.77	2.68	0.73	2.72	0.70	2.89	0.67	2.72	0.71	5.01**	8.99**
5 開 放 的・閉 鎖 的	1.88	0.85	2.60	0.86	2.92	1.00	3.25	0.91	2.84	0.96	9.38**	34.52**
6 す き・き ら い	2.34	0.82	2.71	0.67	2.78	0.66	2.93	0.46	2.77	0.64	5.58**	11.11**
7 暖 かい・冷 たい	2.19	0.80	2.65	0.81	2.73	0.73	3.11	0.72	2.74	0.77	6.42**	16.50**
8 親 し み や す い・親 し み に く い	1.99	0.81	2.63	0.73	2.87	0.66	3.04	0.63	2.80	0.69	9.96**	36.70**
9 か わ い ら し い・に く ら し い	2.52	0.72	2.85	0.46	2.87	0.43	2.96	0.33	2.87	0.44	5.81**	11.58**
10 お だ や か な・は げ し い	2.80	0.82	3.07	0.69	3.03	0.72	3.25	0.74	3.07	0.71	3.23**	4.16**
11 き ま ま な・押 し つ け 的 な	2.08	0.88	2.72	0.83	2.95	0.75	3.11	0.49	2.88	0.77	8.93**	29.23**
12 多 様 な・画 一 的 な	2.45	1.07	2.59	0.89	2.94	0.84	3.21	0.82	2.81	0.89	3.36**	10.04**
13 や わ ら か い・か た い	1.89	0.84	2.54	0.74	2.67	0.72	2.71	0.75	2.63	0.74	8.63**	25.53**
14 強 い・弱 い	3.48	1.00	3.11	0.78	3.13	0.73	3.07	0.65	3.11	0.74	3.99**	5.33**
15 単 純 な・複 雑 な	2.46	1.12	2.78	0.95	2.64	0.75	2.71	0.75	2.70	0.83	2.32*	2.25

P T A

1 明 る い・暗 い	2.32	0.91	2.80	0.86	3.12	0.90	3.61	1.14	3.06	0.95	7.12**	23.72**
2 からっとした・しめ っぽい	2.04	0.86	2.54	0.89	2.76	0.85	3.18	0.76	2.72	0.87	7.10**	21.41**
3 新 し い・古 い	2.04	1.00	2.58	0.97	2.82	0.94	3.39	0.90	2.79	0.97	6.95**	21.85**
4 楽 しい・苦 しい	2.49	0.82	2.69	0.82	2.77	0.76	2.89	0.72	2.75	0.78	2.95**	3.42*
5 開 放 的・閉 鎖 的	2.11	0.97	2.44	0.80	2.77	0.82	3.11	0.72	2.68	0.83	5.95**	17.33**
6 す き・き ら い	2.03	0.88	2.60	0.75	2.70	0.78	3.00	0.65	2.70	0.76	7.47**	20.56**
7 暖 かい・冷 たい	2.28	0.87	2.77	0.82	2.89	0.82	3.18	0.80	2.88	0.83	6.48**	15.83**
8 親 し み や す い・親 し み に く い	2.03	0.87	2.57	0.80	2.78	0.93	3.21	0.82	2.75	0.89	7.34**	22.48**
9 か わ い ら し い・に く ら し い	2.37	0.95	2.80	0.65	2.88	0.58	3.07	0.59	2.87	0.61	6.12**	13.55**
10 お だ や か な・は げ し い	2.22	0.85	2.89	0.74	3.05	0.66	3.18	0.76	3.01	0.71	9.39**	30.96**
11 き ま ま な・押 し つ け 的 な	2.12	1.13	2.89	0.82	3.04	0.77	3.04	0.57	2.98	0.77	8.61**	25.19**
12 多 様 な・画 一 的 な	2.64	1.20	2.82	0.80	3.10	0.87	3.21	0.62	3.01	0.83	3.44**	6.01**
13 や わ ら か い・か た い	2.09	0.90	2.81	0.66	2.87	0.72	3.11	0.72	2.87	0.71	9.17**	29.22**
14 強 い・弱 い	3.90	0.94	3.44	0.75	3.19	0.71	3.25	0.63	3.29	0.73	6.92**	17.95**
15 単 純 な・複 雑 な	2.91	1.43	2.56	1.05	2.73	1.02	3.11	1.05	2.71	1.05	1.51	2.34

教育委員会

	大学生 (N=122)		教 師								t	F
			40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明るい・暗い	1.85	0.80	2.27	0.76	2.72	0.78	3.11	0.82	2.60	0.83	8.24**	34.75**
2 からっとした・しめっぽい	1.86	0.80	2.29	0.78	2.73	0.75	3.04	0.73	2.60	0.80	8.34**	33.79**
3 新しい・古い	1.66	0.82	2.12	0.80	2.73	0.89	3.14	0.79	2.55	0.92	9.06**	45.33**
4 楽しい・苦しい	2.11	0.81	2.54	0.71	2.77	0.59	3.00	0.53	2.71	0.65	7.65**	23.92**
5 開放的・閉鎖的	1.66	0.76	2.17	0.82	2.63	0.81	2.86	0.83	2.49	0.86	9.11**	37.50**
6 すき・きらい	2.03	0.83	2.52	0.73	2.78	0.69	3.14	0.58	2.72	0.72	8.26**	29.29**
7 暖かい・冷たい	1.85	0.79	2.29	0.78	2.69	0.90	2.96	1.02	2.57	0.90	7.52**	25.98**
8 親しみやすい・親しみにくい	1.62	0.72	2.31	0.80	2.69	0.85	3.11	0.90	2.60	0.87	10.67**	48.55**
9 かわいらしい・にっこらしい	2.24	0.88	2.68	0.64	2.85	0.45	3.04	0.32	2.81	0.53	7.74**	22.75**
10 おだやかな・はげしい	2.59	0.90	2.86	0.73	3.04	0.64	3.21	0.62	3.00	0.68	4.83**	9.82**
11 きままな・押しつけ的な	1.70	0.85	2.31	0.85	2.52	0.76	2.54	0.57	2.44	0.79	8.36**	24.73**
12 多様な・画一的な	2.10	1.07	2.31	0.88	2.71	0.85	2.68	0.85	2.56	0.88	4.43**	10.17**
13 やわらかい・かたい	1.56	0.74	2.18	0.89	2.57	0.86	2.75	0.95	2.45	0.91	9.40**	35.69**
14 強い・弱い	4.18	0.94	3.61	0.93	3.46	0.80	3.32	0.80	3.50	0.86	6.94**	17.06**
15 単純な・複雑な	2.43	1.33	2.43	0.91	2.48	0.74	2.36	0.67	2.45	0.80	0.11	0.13

文 部 省

1 明るい・暗い	1.82	0.83	2.02	0.78	2.37	0.81	2.75	0.74	2.28	0.82	5.09**	15.98**
2 からっとした・しめっぽい	1.84	0.80	2.02	0.79	2.39	0.78	2.71	0.70	2.29	0.81	5.12**	16.31**
3 新しい・古い	1.41	0.62	1.68	0.71	2.21	0.84	2.57	0.82	2.06	0.85	7.44**	34.86**
4 楽しい・苦しい	2.10	0.84	2.32	0.81	2.57	0.68	2.75	0.63	2.50	0.74	4.67**	10.42**
5 開放的・閉鎖的	1.61	0.71	1.99	0.85	2.25	0.77	2.32	0.66	2.16	0.80	6.41**	16.49**
6 すき・きらい	1.90	0.86	2.06	0.83	2.58	0.74	2.86	0.52	2.42	0.80	5.72**	22.72**
7 暖かい・冷たい	1.74	0.83	1.92	0.82	2.39	0.81	2.64	0.72	2.25	0.85	5.50**	19.15**
8 親しみやすい・親しみにくい	1.59	0.71	2.02	0.93	2.33	0.78	2.57	0.62	2.25	0.84	7.40**	23.47**
9 かわいらしい・にっこらしい	2.10	0.89	2.37	0.79	2.71	0.67	2.89	0.41	2.60	0.72	5.88**	17.16**
10 おだやかな・はげしい	2.58	0.93	2.56	0.81	2.71	0.77	2.89	0.62	2.68	0.78	1.02	1.68
11 きままな・押しつけ的な	1.61	0.88	2.03	1.16	2.33	0.99	2.32	0.71	2.22	1.04	5.55**	12.18**
12 多様な・画一的な	1.97	1.16	2.12	1.07	2.42	0.94	2.39	0.77	2.31	0.98	2.95**	4.58**
13 やわらかい・かたい	1.64	0.80	1.86	0.85	2.19	0.75	2.29	0.59	2.08	0.79	5.00**	12.50**
14 強い・弱い	4.14	1.12	3.90	0.96	3.71	0.88	3.64	0.85	3.77	0.92	3.34**	4.60**
15 単純な・複雑な	2.28	1.32	2.40	1.07	2.27	0.80	2.36	0.72	2.32	0.90	0.38	0.35

日 教 組

	大 学 生 (N=122)		教 師								t	F
			40歳未満 (N=93)		40歳以上 (N=132)		校長・教頭 (N=28)		全 体 (N=253)			
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
1 明 る い・暗 い	2.29	0.90	2.56	0.84	2.42	0.81	2.11	0.72	2.43	0.82	1.57	2.94*
2 からっとした・しめ っぽい	2.31	0.93	2.53	0.77	2.53	0.71	2.43	0.56	2.52	0.72	2.34*	1.19
3 新 し い・古 い	2.80	1.21	2.71	0.93	2.70	0.87	2.93	0.96	2.73	0.91	0.64	0.53
4 楽 し い・苦 し い	2.30	0.82	2.59	0.74	2.39	0.76	2.36	0.77	2.46	0.76	1.80	2.54
5 開 放 的・閉 鎖 的	2.40	1.05	2.70	0.89	2.37	0.87	2.14	0.87	2.47	0.90	0.61	3.57*
6 す き・き ら い	2.57	0.92	2.88	0.76	2.44	0.91	2.00	0.85	2.55	0.89	0.20	8.80**
7 暖 か い・冷 た い	2.39	0.87	2.78	0.83	2.51	0.78	2.21	0.77	2.58	0.82	2.07*	5.53**
8 親 し み や す い・親 し み に く い	2.24	0.94	2.68	0.83	2.33	0.81	1.96	0.78	2.42	0.85	1.86	7.00**
9 か わ い ら し い・に く ら し い	2.72	0.76	2.85	0.51	2.67	0.66	2.50	0.68	2.72	0.62	0.07	2.47
10 お だ や か な・は げ し い	2.10	0.91	2.51	0.86	2.16	0.85	1.64	0.81	2.23	0.89	1.32	8.17**
11 き ま ま な・押 し つ け 的 な	2.27	1.00	2.56	0.94	2.68	1.14	3.18	1.39	2.69	1.12	3.51**	6.56**
12 多 様 な・画 一 的 な	2.65	1.12	2.84	0.95	2.58	1.09	2.36	1.23	2.65	1.07	0.03	1.78
13 や わ ら か い・か た い	2.31	0.92	2.60	0.75	2.35	0.79	1.86	0.79	2.39	0.81	0.81	6.20**
14 強 い・弱 い	3.53	1.14	3.51	0.97	3.95	0.90	4.21	0.98	3.82	0.97	2.51*	7.37**
15 単 純 な・複 雑 な	2.45	1.20	2.46	1.03	2.46	1.03	2.54	1.30	2.47	1.07	0.15	0.04

(注1) tは大学生と教師全体の差の検定結果 *P<.05, **P<.01.

(注2) Fは大学生, 教師40歳未満, 40歳以上, 校長・教頭の群間の差についての分散分析結果, *P<.05, **P<.01.